

説明会等の名称	(仮称)本郷地区新小学校開校に伴う通学区域の検討に関する本郷二丁目説明会
開催日時	平成 28 年 7 月 26 日(火) 午後 7 時 00 分から午後 8 時 50 分
開催場所	本郷ふれあいセンター 1 階 多目的ホール
議題	(1) 学校再編計画の状況について (2) 通学区域(案)について (3) 質疑応答・意見交換
参加者	(受付簿記入人数) 63 名 (阿見町立学校再編検討委員会委員) 須藤活久委員, 高坂有子委員, 須藤隆之委員
出席者	(町教育委員会) 教育長 菅谷道生, 教育次長 大野利明, 学校教育課長 朝日良一, 小倉課長補佐, 渡邊係長, 坂本係長, 植松主任, 飯田主事 (町) 町長公室 公室長 篠崎慎一, 町民生活部 町民活動推進課長 高須徹, 道路公園課長 大塚康夫, 堀越課長補佐
質疑応答・意見交換の要旨	
Q	説明の趣旨として確認しますが, 提案の中で考えられるのは, 案④, ⑤, ⑥, ⑨, ⑩であって, その中では本郷二丁目の子供たちが新小学校に行けるのは案⑨しかないという理解でよろしいですか。オルティエ本郷に住宅購入をした人は新小学校に行けることを念頭に決定した方が多いと思うので, この案の中で決めるというのであれば案⑨以外は賛同しかねます。
学教課長	教育委員会としましては, 新小学校と本郷小学校の両校に学年 2~4 学級という適正規模を確保するという事で, 案④, ⑤, ⑥を基本として提案をさせていただきました。 オルティエ本郷に住宅を購入された方には, 本当に申し訳ないと思っております。
Q	今日の説明会は, 町が意見をまとめている, 進めていきますよと, まだ決まっていないという理解でよろしいですか。また, どの案が一番有力なのでしょう。
学教課長	学校再編検討委員会に諮問をしておりますので, その答申を受けて最終的な通学区域を決定します。 こういった説明会でいただいたご意見と, 各地区の委員さんが集約してくださったご意見を持ち寄って委員会の場で検討をまいります。 教育委員会としては, ご説明をしましたとおり案④, ⑤, ⑥を基本として考え

	ております。
Q 学 教 課 長	変わる可能性があるという理解でよろしいですか。 町から検討委員会に諮問をしておりますので、まずは、委員会の場で十分に検討をして答申をいただきたいと考えております。
Q	二丁目の人の大部分は、住み始めた当初から、新小学校ができれば新小学校に通うものだろうと思っている方だと思います。 また、町長が、選挙の時に私たちの子供を見て新小学校が出来るからと言いました。確かに出来るということで嘘はついていないですが、私たちの理解としては、入れるんだなと思いました。そのようなことについて、町長からの縦の情報のやり取りが見えません。 それから、嘘をついたら申し訳ないのですが、回覧で新小学校の姿図が二丁目にも回ったと思います。もちろん入れるんだなと思っています。 そういった中で、人数だけの足し算引き算の問題ではないということを理解していただきたいと思います。教育委員会はルールの中で仕事をされるのでしょうけれども、二丁目の人が何で阿見町に住むことにしたのかといえ、新小学校に行くという期待を持って移住してきた人がほとんどだと思います。 特に私は、今、未就学児でこれから小学校に上がっていく子供を持っているので、数字上のルールだけでなく、二丁目の感情的な部分も理解していただきたいです。 あと、距離ですね。私は本郷二丁目の中でも北の方に住んでいます。新小学校までの距離が、資料には300～600mと書いてありますが、本当に200mくらいしかないです。子供たちが新小学校を横目にですね、わざわざ遠い距離の本郷小まで、なぜ通わせなければならないのかと。距離だけの問題ではないのかもしれませんが、非常に納得がいきません。 それから、本郷一丁目が一番人数が多いですけども、この中で分けるということもできるのではないのでしょうか。200何人といえるのですから、ここを一つにまとめていないで半分くらいに分けても良いんじゃないかなと思います。 まとまっていないのですが、はっきり言って今の形では通わせられないと、私は本当に思っています。二丁目に未就学児を持っている方は、同じように考えている方が絶対にいると思います。 きれいごとを言っても仕方ないので、皆さんの意向として、二丁目の人が新小学校に通えないなんてあり得ないよねという方は挙手していただきたいんですけど。 (多数挙手。『あり得ないよ』という声あり) これが二丁目の人の感情だと思います。確かに本郷三丁目の方々には涙を呑んでいただいていると思うんですけど、二丁目も同じです。

Q	これもう選択肢として、（本郷二丁目が入るのは）案⑨しか考えられないんですかね。⑤，⑥，⑨，⑩と書いてあるけど，⑨しかうちらには残されている道がないですよ。
Q	話を聞いていると，人数の足し算引き算だけで決めていると思いますけれども，通学路のことを優先すると言っていますが，説明の中に全然通学路の話はなかったです。私の子供は小学校３年生で本郷小学校に通っていますけれども，家を出てからファミリーマートのところを渡ってカスミの裏を通って通学しています。資料２にもありまして，以前に意見があったらしいですけれども，カスミの裏，本当に危ないです。私もこの前歩いたんですが，歩道はない，暴走車というか車も飛ばすんです。本当にサーキット場なんです，あそこは。今は本郷小学校しかないから仕方がなくそこに通っていますけれども，新しい小学校が出来るということは，歩道はあるし，私の家から本郷小学校は1.1kmですが，新しい学校までは500mです。近くに歩道のあるきちんとした小学校が出来るのに，わざわざ倍の距離危ない道を通わせるっていうのは，どう考えてもおかしいと思います。 私自身，昨年の10月カスミの近くで車に轢かれたんですよ。もう少しで死にそうだったんです。私のことを轢いたドライバーは，まあ，わき見運転ですよ。私で良かったじゃないですけども，もし，小学校の通学の列に車が突っ込んだら命の問題ですよ。少し，子供の命のことを考えたらどうですか。おかしいですよ。本当にカスミの裏は危ないです。そこをもう少し考えてください。 （拍手） あと，人数の確認ですけども，新しい学校ができて，例えば案④だとすると，その頃うちの子は5年生だから，学年1クラスしかないです。もし案④になったとして，その1クラスになってしまう子供たちの心のケアを考えていただきたいと思います。
学 教 課 長	通学路の安全対策について，本日も町の道路担当課職員が出席しておりますので，現場を確認しながら対応を検討させていただきます。 また，通学路の安全については，牛久警察署や県の担当者と協力しながら安全対策を取っているところです。いろいろな制約があってもなかなか進まないところもありますが，可能なところから対応をしております。 それから，案④になった場合，おっしゃるとおり5年生がぎりぎり1クラスになってしまう推計ですので，人口の推移を注視してまいります。当然，心のケアが必要と考えております。分離後も，本郷小学校と新小学校での交流授業を行うなどの対応を検討しております。 本郷二丁目が新小学校に通学する案は，案⑨しかないのかというご意見については，こちらから提案した10個の案の他に，こういった案が考えられるということがあれば，委員の方を中心にご意見をまとめていただいて，検討委員会場で議論をしていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

Q	案④、⑤、⑥というのは今の人数を前提にしているかと思いますが、資料を拝見すると、26 年の説明会からわずか 1 年ちょっとの間でその想定が崩れているのでやり直す必要が、という説明だったと思います。荒寺線の北側に人数が増えて、南側に減ったというのは、皆さん北側が新しい小学校に入れるんだと、そういう期待があったからだだと思いますけどね。 つまり、わずか 1 年の間で想定しているものが変わるというくらい、現在の数字というのは絶対的なものではなくて、参考程度という考えをする必要があると思います。ですから、必ずしも新しい小学校じゃない方もこの数字の想定が崩れてくるかもしれませんし、そういったことも総合的に考えて、オルティエの方に先ほど謝ってましたけれども、一度荒寺線の北側は大丈夫という説明をして、それを信じた我々もいますので、二重にまた裏切ることになるんじゃないかと、その辺を考慮してもらえればと思います。
学 教 課 長	前回、平成 26 年の説明会の後には、本郷小学校地区にお住まいを検討の方や不動産関係業者の方など多数の問い合わせをいただいております。その際には、説明会でもお話ししたとおり、通学区域は確定していないこと、荒寺線を基本として検討をしていますが、児童数のバランスについて検討している段階であることをご説明しております。そういった結果、検討している住宅購入について、変更や保留の判断をしていただいた方も、問い合わせをいただいた方の中にはいらっしゃいます。
Q	趣旨が伝わっていないです。そこの点ではなくて、今の数字を絶対的に前提にしないでいただきたいと言っているんです。
学 教 課 長	この資料では、町の住民基本台帳の人口から平成 34 年度までの推計をしております。その後の出生については推計が難しいですが、そこまでは実際にお住まいの人数ですから、そこは基本に考えたいと思っております。
Q	26 年度からわずか 2 年間で、試算が崩れていることを考えると、現在の数字をもとに考えたものが、果たしてこの先何年維持できるのかという疑問があります。私たちの子供は小学校だけではなく、中学校にもこれから上がるので、その時に適正規模になるのかというのは、今の状況を見ると、本当にそうなるとは思えないです。 じゃあ、この小学校区をどこで線引きをするかということではなくて、これから先の長い未来を考えて、どんなふうに再編していくのかというのをもう一度考え直した方が建設的な話し合いになるのかと思います。 一つ確認したいんですけど、今日の話は、案④、⑤、⑥を基本に考えていくというのは、二丁目の子供たちは新小学校に行けないという趣旨の説明会なのか。それから、中学校のことまで考えて、再編計画を町として新しく考え直していた

	だく余地があるのかないのか。お伺いします。
学 教 課 長	ご説明をしておりますとおり、分離後の本郷小学校と新小学校のどちらも、1学年 2～4 学級にするということが適正規模であると教育委員会としては考えており、案④，⑤，⑥を基本に提案させていただくということです。 将来推計について、本郷二丁目にはまだ住宅が建っていない土地が見受けられます。今後はそこに住宅が建っていく可能性があると思います。そういった地域を新小学校の区域にすることで新小学校が大規模校になってしまうという可能性もあるかと思います。そういったことも勘案して、二丁目の方には申し訳ありませんけれども、本郷小学校へという案を出させていただきました。
Q	質問が上手く伝わっていないようなのですが、小学校の方は仮に二丁目为本郷小学校に行って適正規模を保っていきえるようにしていただいたとしても、子供たちが中学校に上がったときに朝日中はパンクしないのでしょうか。
学 教 課 長	申し訳ございませんでした。朝日中につきましては、これから校舎を増築する計画であります。このままでは教室が不足してしまいますので、時期を見て増築する計画があります。
Q	そうすると、子供たちは小学校でも我慢して、中学校でも我慢してということになるのかなと思います。朝日中の増築は敷地の確保とかを考えると、グラウンドが狭くなったりということがあるのかなと考えると、中学校を含めて再編していくというプランがあるのかないのかということをお聞きしたかったのですが。 私としては、そういったことも含めて町として考えていただいているのであれば、誰かは我慢しなければならない問題だと思うので、それは理解できるのですが、ただ新しい小学校が出来るということについて学区をどうするのかという、そこだけで考えてほしくないという気持ちがあります。
学 教 課 長	再編計画につきましては、当然、将来には人口の推移から見直しをする時期が来ると思います。ただし、近く数年とかで見直しをすることは考えておりません。
Q	私はここにずっと住んでいます。教育委員会の方だけではなく町の方にも聞きたいのですが、オルティエ本郷の開発の時に、まず、学校用地を皆さんで協力ください、これありましたよね。その時に私たちも、この学校を作るためだったら協力してこの土地を用意しようと、みんなで住みよくしようということですとやってきましたよね。私も今年孫が出来ました。孫が行く学校が近いのに、その学校に行けないということになったら、町全体の責任問題だと思います。 5 割減歩になるところは半分土地を提供しました。それは、みんなが良くなることだと思うからそういう協力をするんです。本郷二丁目もまだこれからも増えるかもしれないけれど、町もURから土地をいただきましたよね。その土地の開

公 室 長	発が始まっていますよね。まだまだ南側は増えて、そのバランスまで考えると、二丁目を本郷小学校にして線引きを間違えたら、今度向こうが増えたときにまたそういう問題が起こると思います。URの土地は減歩でやっていないからまだ良いかもしれません。 やっぱり今通っている子供たち、カスミの裏は本当に危ないのが現実なんです。朝7時の通勤時間に通ってみてください。歩いてください。あそこを子供たち通している親御さんたちのことを考えたら危険でかわいそうではないですか。それを、目の前にある小学校に行けないでそこを通って、もしものことがあったらだれが責任をとってくれますか。この場で、今言ってください。私が取ると言う方、手を挙げてください。 (『お願いします。起きてからじゃ遅いんですよ！』という声あり) 手を挙げてください。それだけ現実を見てないですよ、あなたたち。歩道があって安全？歩道がない道もあります。逆に遠くの二区の子たちは、向こうの細い中を通ってくるから、カスミの裏を通らないから逆に安全かな、畑道を通っていますよね。本当に事故が多いんです。だから責任を取る方、今手を挙げてください。みんなの前で、ここで言うんだったらちゃんと手を挙げてください。篠崎さん(町長公室長)、責任取ってくれますか。 ご意見についてご説明をしてもよろしいですか。最初に教育委員会から説明をしましたとおり、平成元年にこのオルティエ本郷の開発は構想が始まりました。URの開発計画もあったものですから、当然、そういった開発があると人口が増えるということで、そこにどれだけの公共施設を配置するかというのはルールで決まっておりますので、それで当初は本郷小学校と新小学校が3校という計画がありました。それで、おっしゃったとおり、オルティエ本郷につきましては、開発の一環として計画地内に学校用地を先行買収しました。住宅地を除く1,000㎡以上の土地をお持ちの方から10%の買収にご協力いただきました。その際には、50数名の地権者の皆さんにお願いに伺いまして、皆さんのお子さんお孫さんの学校のためにぜひ、買収にご協力をいただきたいということで事業を進めて集約をしたわけです。 ただ、オルティエ本郷はそういうことで成功したのですが、荒川本郷地区185haの方はURが国の事情で事業が出来ないということになりまして、当時想定していた学区を再考しなければならなくなったと、そういう状況でございます。 私も買収の説明会などでは、いつ学校が出来るかは分かりませんが、将来的に学校が建つときには学区になるだろうということで説明をしてきました。それが、このような状況になってしまったことは、担当として申し訳ございません。当時の想定では30学級程度の学校が立てられる用地を確保しましたが、その後、文科省が適正規模、標準学級の指針がありましたし、社会情勢が変わってしまったということで、当時は、おっしゃるとおり区域内は新小学校になると私も考えておりましたが、さまざまな状況が変わったということでこのよう
-------	--

	になっているということです。 それから、通学路の問題ですが、通学区域が確定していないことがあります、ある程度確実に通学路になるところは事業を進めています。例えば、南大通りですが、テニスコートから本郷小学校に行く道路は両側に住宅が張り付いて拡幅できませんので、URからいただいた土地を活用しながら新しい道路を畑の中に入れて、歩道を付けて、歩道のネットワークを作って本郷小学校に行けるよう考えております。今年度用地交渉をして、来年度整備するという計画です。他の通学路の危険箇所についても、学区の検討と併せて進めてまいります。 戻りますけれども、当初の構想、計画から社会情勢や指針が変わってしまったことがあります、そのことにつきましては、担当していた者として、地権者の皆様、それから土地を購入された皆様には、本当に申し訳なく思っております。申し訳ございません。
Q	道路のことについては、そのように考えていただいているということで。けど、こういうふうに区画整理をした、例えば人が増える、子供たちが増えるということは計画していましたよね。今現在カスミの通りが危ないということはわかってたことだと思います。最初から。そのためにあの道路を残したんですよね。だったらその道路に歩道をつけておくべきだったんじゃないかなと私たちは思います。そうすれば今現在も子供たちは安心して通える。それが後手後手になって、今こんなことになって初めてやる、それは全然説明になってないです。そうじゃないですか。最初にきちんと計画したんだったら、この通りには歩道をつけるべきだし、ましてやここに皆さん新しく土地を買って、子供たちが通っていて、これから生まれる方もいる。そういう方たちは、新しい学校が近くてそこに行けると思うから来たんだと思いますよ。その人たちの思いを裏切っているんですよ。だったら、最初から新しい学校ができますよっていう話を土地売るときに一切しないんだったら良いです。オルティエ本郷を売り出そう、学校が新しくできるから皆さんここは良いです。ショッピングセンター出来ました、住みやすいです。そこまで町が自分たちでやってきて、今になってここで学校行けませんというのは、これは納得いかないと思います。そうじゃないですか、一度男が言ったことを、それを呑み込めないでしょう。親がいたら、自分が言ったことを自分の親に見せられますか。すいませんじゃ通らないです。すいませんって謝って通るんだったらお巡りさんいません。そうじゃないですか。これは本当に二丁目団結して、訴えまでおこななければいけないのかなと私たちは思います。この先子供たちの将来を考えてないです。 (拍手)
Q	学区に関するお話がありますが、それ以前の問題として、個人的に思うんですけど、区長、なんで本郷区を分けなければいけないのですか。今本郷区を盛り立てていこうとみんなで一生懸命新しい区を作ってきているじゃないですか。ここ一年、二年、三年、四年とかけて。そのメンバーが違う学校に行くんですよ。町

区 長	民運動会で一緒に戦えないんですよ、本郷区で、大丈夫？小学校違っちゃうんだよ？そういう基本的なことも違うんじゃないかなと思うんです。本郷区として一丁目、二丁目、三丁目として一緒に生活してきた子供たちが、今まで育成会一緒だったじゃないですか。学校が変わるっていうのは分かれちゃうんでしたっけ？この線一本で。これ自体おかしいと思いませんか。なんで本郷区を分ける設定が先に入るんですか。分けない設定から考えていただいても、平成 26 年のときも思ったんですよ、なんで分けるのって。まあ、あの時は決まっていなかったって言うからそうかなと思ったんですけど。でも、今度は二丁目という話で、一丁目、二丁目、三丁目に分かれちゃう。ちょっとあり得ないなと。 新しい土地を買った方はもちろんですけど、私も、もともと住んでいた住民として、一般住宅で 3 割減歩でした。何坪も。ちゃんと親からもらった土地を贈与税も払いましたし、いろいろと協力しているつもりだったんですけど減りました。それは仕方ありません、区画整理ですから。区画整理で道路が良くなる、町が良くなる、学校が出来る、新しい住民の方と一緒に暮らせる、そう思ったから、もともと住んでたところを、ちょっとした不自由を我慢し、土地が減るのを我慢し、皆さんと一緒に暮らそうと思ってやってきているんです。 本郷区の区長を前にしてあれですけど、区が出来てすぐに、新しい班です、班長やっちゃいましょう、区で働けるならやっちゃいましょう、新しい方々に最初から負担かけちゃ悪いよねって、一応地元のおばちゃんも思ったんです。協力したんですよ。それなのに、学校自体本郷区に分かれちゃう。ちょっとそこが第一に私は納得がいていないんです。よろしくお願いします。いろいろと問題はあるとは思いますけれども、その辺の基本をまずお願いしたいなと思います。 (拍手) 本郷区の区長として、ということでお話しがありましたが、私は前区長のときには副区長をしております、26 年度の検討委員会のときにもいろいろと話を聞きました。その時点では 3 丁目が荒寺線で分かれてしまうということで、先ほどこから何回も町から説明をしていたように、子供たちには適正な環境が大切だということですが、当時は 3 丁目の方から、今日皆さんがおっしゃったことと同じような意見が多数ありました。 それで、私は一丁目、二丁目、三丁目を合わせて本郷区の区長ですから、どこだけをこうするということではなく、総合的に考えなければいけないので、それを考えました。再編検討委員会に出席したときには、二区南区長、一区区長、上本郷区長と、区長の代表が出席していますが、当然、一番最初に手を挙げて、新小学校に本郷区全員が行かせてくれと、そういう話をもちろんしました。 ですがやはり、皆さんも多少なり、行ける行けないということや、心のケア、これは教育委員会にも良く考えていただかなければいけないのですが。そういうことを考えていたと思います。 我々は、本郷区だけを考えれば良いということではないと思います。他の行政区、地域のこともあるわけです。じゃあ、うちの区が良ければそれで良いんだと、
-----	---

	そういうことでは、同じ区長として話にはできません。ですから、総合的に考えて、町の考えが良いとも思っていませんが、総合的に全体の子供たちのことを考えれば、こういった案も仕方がないのかなと思っています。 先ほど、5割も土地を提供したからという話がありましたが、私も提供しました。もっと大きく提供した方もいます。でもそれは、学校の用地ではなくインフラでした。ここに道路ができる、水道が通る、下水道が通るというインフラに使うんだと。その中に学校用地が関係していた人もいたのかは分かりませんが、申し訳ございませんが、私は減歩に学校用地が関係していたという記憶はありません。インフラのために減歩しているんだという考えしかありませんでした。 区長はどのように考えるのかということですが、私はお話ししたとおり、区も大事ですし、全体を考える必要があるとも考えています。また、この問題は、今日結論は出ません。皆さんの思いもまだ伝わっていないし、私と高坂委員で決められることでもないです。私から提案をしたいのは、2度3度と話し合いをしていただいて、結論が出ていけば良いのかなと、そう思います。
公 室 長	捕捉しますが、学校用地は区長がおっしゃったとおり減歩で生み出したものではないです。町が買収をしまして約 42,000 m²購入しました。それを一般の土地と同じように一筆一筆評価をして、減歩されて約 26,000 m²に換地されています。ですから、みなさんから減歩で協力いただいた土地が学校用地になっているということはありません。
学 教 課 長	申しわけございませんが、時間の都合がありますので、最後に先ほどから手を挙げていただいている方にご意見をいただきたいと思います。また、区長さんから提案がありましたとおり適宜検討委員会と説明会を開催して検討をしてまいりたいと考えております。
Q	学校の制度はよく分からないのですが、通学区域で二丁目が外れた場合は、転校ということは可能ですか。
学 教 課 長	学校の制度には、通学区域の特例がございます。特別な理由があれば通学する学校を変更することができるというものです。これについては、個々の状況を教育委員会で判断して認めているものです。ただし、この学校に行きたいというような理由では、指定校の変更は認めておりません。
Q	わかりました。
学 教 課 長	それでは、申し訳ございませんが会場の都合もございますので、今後の予定については区長さんと、高坂委員にご相談をして、説明会を…
Q	意味ないですよ。同じような説明を何回されたって意見は変わらないと思いま

学 教 課 長	す。そんなことに時間取りたくないし。 ご意見をいただきましたけれども、調整をしてご連絡を差し上げたいと思います。よろしくお願いいたします。本日はこのように一方的に区切ってしまい申し訳ございません。
Q	ちょっとだけ良いですか。今日は7時からということで通知が回ったんですけど、終わりの時間が書いてなかったんですね。何時までかわからないので、うちは妻も子供も来たんですけど、どうしても子供たちが動いてしまったので、帰ったんですよ。この会が2度3度開かれるのは、まあどっちでも良いんですけど、それなら、説明を聞いて欲しいんだったらキッズスペースを用意するとか、その辺の心遣いがあっても良いんじゃないかなと、そもそも聞いてほしいというスタンスじゃないんじゃないかなというのがあるんですけど。その辺はどうですか。
学 教 課 長	即答はできませんので、ご提案について検討させていただきたいと思います。 それでは、先ほどご説明をしましたとおり、8月下旬に第2回の検討委員会を開催する予定ですので、そちらにこの説明会で頂戴しましたご意見を報告し、検討をさせていただきます。その後の予定につきましては、調整をしてご連絡をさせていただきます。よろしくお願いいたします。ありがとうございました。